

# TRICOLOR

## Top チーム 表彰ラッシュ!!

日頃のクラブ員の皆様のご声援・ご支援のおかげで、Top チームは、この1ヶ月間で2つの大会において3つの表彰を受けることができました。

### 【神奈川県社会人サッカー選手権大会第3位】

神奈川県社会人チーム約170チーム中、上位60チームが出場できるこの大会で、Top チームは2年連続第3位となり、表彰を受けました。これにより大会ベスト4以上に与えられる「神奈川県サッカー選手権兼天皇杯県代表決定戦」の出場権を獲得しました。

### 【神奈川県社会人サッカー選手権大会フェアプレー賞】

「フェアプレー賞」という大変栄誉ある賞をいただきました。県社会人登録チーム約170チームの代表者がいる前で、県サッカー協会宇野会長より表彰を受けました。この賞は大会ベスト4以上のチームの中で警告・退場のカードの一番少ないチームが受賞するもので、今回はかながわクラブがダントツでした。詳細データは次のとおりです。

かながわクラブ	警告1枚/4試合
さがみ大沢FC	警告4枚/4試合
横浜GSFCコブラ	警告11枚/5試合
横浜猛蹴	警告9枚/4試合

### 【横浜市民大会優勝】

63チームが参加した「横浜市民大会(サッカーの部)」。Top チームは見事初優勝を飾りました!!

悪天候の中、会場の三ツ沢公園まで応援に来てくださった多数のクラブ関係者の皆さま本当にありがとうございました。

## 大会・公式戦結果

### Top

【横浜市民大会】

決勝戦

vsSALVATORE1991 3-0

【県リーグ(KSL-1)】

第1節

vs 六浦 FC 1-2

### Youth

【日本CY(U-18)関東大会】

vs 海老名 FC 1-3

vs 相模原 FC 0-1

### Junior Youth

【日本CY(U-15)神奈川県大会】

vsFC 明浜 0-3

vsSCH.FC 0-7

vs ジェニオ横浜青葉 SC 0-2

vs コリンガ FC 1-2

### 小6

【横浜春季少年大会】

vs 平戸 FC 1-1

vs 横浜北 YMCA 1-5

vs 霧が丘 FC 0-2

vs 洋光台 SC 2-1

### 小4

【横浜春季少年大会】

< ブラン >

vsFC イーグルス 9-2

vs 横浜かもめ SC 0-4

vsJ-KIDS 18-0

vs アムゼル 2-2

vs 和泉 FC-B 10-1

vs 本牧少年 SC 4-1

7チーム中第2位で決勝T進出

< ブルー >

vs 横浜すみれ SC-A 1-3

vs 太尾 FC 0-4

vsSCH.FC 1-3

vs 折本 SC-G 9-0

### Papas Rec

【県シニアリーグ四十雀4部】

vs 平塚四十雀 2-1

vsSFC 4-0

vs 座間四十雀 0-2

【市シニア交歓試合】

vs 横浜 OB 0-5

### Papas Comp

【県シニアリーグ四十雀2部】

vs 県庁四十雀 1-0  
vs オフサイド 4-1

## 今、グラウンドでは・・・

### Top

#### 【神奈川県社会人選手権第3位】

2月から3月にかけて神奈川県社会人選手権を戦いました。この大会はベスト4に進出すれば天皇杯神奈川県予選に出場できます。かながわクラブは準々決勝で六浦FCを1-0で破り出場権を手に入れました。惜しくも準決勝で横浜GSコブラに3-0で負けてしまいましたが、第3位、さらにはフェアプレー賞を受賞しました。

#### 【横浜市民大会優勝】

3月25日(日)に横浜市民大会決勝を戦い、サルパトレに3-0で勝利し、見事優勝しました！この試合はたくさんのクラブ関係者の皆さん(サポーター!)の応援がとて心強かったです。または是非よろしくお願ひします！

#### 【県リーグ開幕】

2007年度の神奈川県1部リーグが4月29日に開幕しました。初戦の相手は、ここ最近の対戦で3連勝中と相性の良い六浦FCでしたが、惜しくも1-2で破れてしまいました。

しかし、5月6日には天皇杯神奈川県予選1次トーナメント×松蔭大学戦が、平塚馬入ふれあい公園で行われるので切り替えてがんばって行きます。

応援にきてくれる皆さまにはとても感謝しています。今年は県リーグ上位進出を狙っていきます！どうぞよろしくお願ひいたします。(樋口 圭太)

### Youth

中学時代いろいろなチームでプレーしていた選手たちが集まり、今のユースを構成しています。ですからそのプレースタイルは千差万別です。それをチームとして纏め上げるには、最低限の共通理解が必要になります。同じようなことを考えて守り、攻撃しなければなりません。そのために、現在はひたすら周り

を見て考えるトレーニングに終始しています。相手がこう来たらかうプレーする、味方がこうなりそうだからここにポジションを取る、といったことばかりです。

日本クラブユース選手権の関東予選も始まりました。初戦の前半は考え方が整理されていなかったためにドタバタでしたが、修正のできた後半は見違えるようになり、ボールを支配し質の高いサッカーができたと思っています。

やっても見ても面白いのがサッカーです。頭を使ってプレーできるようになると、もっともっと面白くなると思います。

(内田 佳彦)

### Junior Youth

日本クラブユース(U-15)選手権県大会が終了しました。

大会最終試合、スタメンでピッチに立つ選手11人中8人が「坊主頭」。確か大会前には坊主頭は1人もいなかったはず！？聞けば、3連敗で迎えた最終戦に向け、反省と気合を入れ直すのと選手たち有志が自主的に行ったとのこと。これには私も大変驚かされたと同時に、選手たちの意気込みを強く感じることができ、自分自身、気が引き締まる思いにもなりました。このような気持ちを継続して取り組むことができれば、必ず成長は期待できると思います。

それにしても、一瞬何の集団なのか戸惑います…。興味のある方は是非1度ジュニアユースの活動を見学に来て下さい。(二木 昭)

### 小5・6

先日、みんなでDVDを見ました。マラドーナ、プラティニ、ベルガンブ等、時代は古いですが技術の高さが伺える内容でした。それぞれ感じたものは違うと思いますが、いつの時代も必要なのは「技術」だと言うことがわかってもらえたと思います。

ゴールシーンを見ると必ずといっていいほど、その直前のプレー(トラップ等)で確実に良いポイントにボールを置き、いい体勢でシュートに入ってます。ここが重要なポイントだと思います。どんなに良いパスが来ても、そのボールを

思ったところに止められなかったら、もうワンプレー立直しが必要で次のプレーに大きく影響します。ですからファーストタッチに集中し、次のプレーがしやすいところにボールを置くことを意識しましょう。

また、その際からだの向きを考えながら行うことが大事です。相手がいない場合は確実にゴールに向かってトラップするべきですし、相手がいてもプレッシャーが厳しくない(距離が大分ある)場合も視野が広いゴールに向かってトラップすべきです。(周りの状況により一概には言えませんが。。。)こうしたように、良い状態(何でも出来る状態)、良い向きで、自分がボールを持てるよう常に意識していることが重要だと思います。ドリブルもパスもシュートも良い状態・方向で持つことによってしっかりとできるものですから。簡単そうで難しいことですので、継続して意識することが重要だと思います。(益子 伸孝)

### 小4

#### 【Top チームがフェアプレー賞受賞！】

この度の県社会人選手権において、かながわクラブのトップチームが、試合の方は残念ながら準決勝で敗退してしまいましたが、栄えあるフェアプレー賞を受賞しました。登録約170チーム中のベスト4以上を対象に選考されたもので、4試合で警告(イエローカード)がわずかに1枚ということが評価されたものでした。他の3チームは4~11枚ということですから、いかにイエローカードをもらう数(ひどい反則=警告)が少なかったかが分かります。真面目にサッカーに取り組むというクラブ全体の姿勢が表わっていて、かながわクラブらしいと喜ぶとともに、非常に誇らしく思いました。

ともすると小学生年代から、激しさや乱暴とをはき違えてファウルすれすれのプレーを奨励したり、ブラジル式のマリーシアを曲解して審判の目の届かないところでのファウルを黙認したりしているかのようなチームを、悲しいかな目に

することがあります。駆け引きや狡猾さは、技術の向上がもうそれ以上に望めなくなったときに身につけるようにすればよいのではと個人的には考えています。ましてや可能性を無限に秘めている小学生年代では、まずは徹底的に個人の技術を磨くことを優先したいものです。乱暴なプレーや汚いプレーに対しても、きちんと技術で対抗できるように練習に励みましょう。どうせ努力するなら前向きなエネルギーを使ったほうが上達は早いはずで。

愚直だと誇りを受けようが、なかなか試合には勝てなくても、いいではありませんか。あまりにも試合に勝つことだけに拘わり過ぎると、大切なものが欠落した人間に育ってしまいます。仲間を信頼し、尊重し、相手チームの選手のみならずスタッフや審判までを敬いつつ、ルールを守りながら試合に勝つことを理想として頑張りましょう。横浜市民大会では見事に優勝を果たしたトップチームをお手本として...

#### 【これもフェアプレー賞！】

先日、春季少年サッカー大会(春のリーグ戦)の試合中に自軍のフィールド内に、試合のない他のチームのボールが誤って蹴り込まれました。そのまま放って置けば、試合に集中している選手がボールの上に乗って転倒したり、躓いたりして思わぬ怪我をするかもしれません。するとそのボールに気づき、危険を察知したかながわクラブの一人の選手が、自分のマークしていた相手の選手から離れて、ボールに近づき、フィールドの外にボールを蹴り出しました。その一瞬のスキをつかれ、相手陣内から長い縦パスがフリーになった相手選手に通され、フリーのままドリブルでキーパーとの1対1の場面を作られ、最終的にはゴールを決められてしまいました。

いろいろな考え方があります。試合中はボールから目を離すべきではない(?)とか、どんなことがあっても試合に集中すべきだとか、今、何が大事かを考えるべきだとか...。しかし、外から転

がってきたボールに気づくには、絶えず周囲を見てバランスを考えながらプレーをし、グラウンド全体を見渡すことのできる広い視野が必要です。また、仲間のみならず相手の選手さえも事故に巻き込まれる危険性を考え、自ら行動を起こした根底には、どんな場面でも他人を思いやることのできる優しい心がなければなりません。もしかしたら、ボールを蹴り入れた子を悪者にはできないという優しい心遣いだったかもしれません。結果的には、試合に負けてしまいました。しかし、常に広い視野を確保し、他人のことを思いやりながらプレーすることができるこの選手のことを、指導者としては誇りに思いますし、蹴りこまれたボールに気がつき、それを蹴り出してあげたことは、まさにフェアプレー賞に値するものだと思います。サッカーのルールはわずかに17条しかありません。試合中の多くのプレーはスポーツマンとして相応しいかどうかという基準で判断されます。少ないルールの網の目をかいくぐってプレーをするよりも、自らを厳しく律する姿勢がないとサッカーの上達も望めないのではないのでしょうか。

#### 【リーグ戦途中経過】

4年生になったばかりのこの春のリーグ戦に関しては、8人制のリーグに全員を均等に2チームに分けて参加しています。テーマとして掲げたことは目の前の相手をかかわしてからプレーをすること、相手の逆襲に対してどう守るのかを考えること、ドリブルで抜けないときにはどうするのかを考えることという3点です。簡単に言うと、個人でどこまでできるのかを徹底して追究してみようということです。これまで個人の技術の向上を第一として練習を積んできましたので、リーグ戦だからといって特別な戦い方はできません。これまで自分たちが練習してきた得意なものが、どれくらい通用するのかを試す機会なのですから。

勝敗に関しては、原稿を書いている現段階(4月24日)では、ブルーが2敗(残り4試合)、ブランが2勝1分け1敗

(残り2試合)といったところです。このリーグ戦に照準を合わせて8人制の試合の勝ち方をきちんと練習してきている相手にはなかなか勝てませんが、個人の力でそれなりに頑張っていることは間違いありません。残りの試合も徹底的に個人の技術に拘って戦いましょう。その際には、積極的にトライして失敗したら修正すること、ミス後はすぐに切り替えて次のプレーに移ることを心がけることです。中途半端はいけません。徹底的に個人のプレーに拘ることで、それが通用しないときに初めて、のテーマの意味が分かるはずで。君たちには時間がたっぷりあります。このリーグ戦を通じて、多くの失敗を経験しながら、更なる技術のレベルアップに励むとともに、視点を変えて味方の他の10人と協力することまで考えられるようになって欲しいものです。(佐藤 敏明)

#### 小 3

一年間3年生を担当させていただくことになりました鈴木と申します。この学年については、フェスティバルやその他のイベントを通じて数人のお子様とは面識がりましたが、ほとんどのメンバーとは初対面だったため、なかなか顔と名前を覚えることができず、3回目の練習を終えた時点ではかなり危機感をもっておりました。それでも4月末に行われた練習試合の頃にはなんとか全員を頭の中にインプットすることができ、やっとスタートラインに立てたような気がしております。その間、名前を間違ってしまった皆さん、大変失礼いたしました。物覚えが悪くなってきたのでしょうか、「大人のためのドリル」でもやろうかなと真剣に考えてしまいました。

小学生年代においてもっとも大切なことは、子供たちが自由にかつ楽しく取り組めるような環境を提供してあげることであり、これが当クラブの基本的なスタンスであるということは、すでにご理解いただいていると思います。鈴木は基本的には週一回のお付き合いとはなりませんが、その中でお子様が成長するための何かしらのお手伝いができましたら幸

いでございます。一年間、どうぞよろしく  
お願い申し上げます。(鈴木 章弘)

## 小 2

【1年間よろしく願います】

皆様はじめましてこんにちは。新年度  
2年生を担当させていただきます鞍川  
(クラカワ)です。

私がこの学年を担当させていただく  
中で、技術向上はもちろんのこと、子供  
たちにはサッカーの楽しさ、素晴らしさ  
を伝えていきたいと思っています。自分  
自身小学生の頃に練習が嫌で行きたく  
ないと思うこともありましたが、子供たち  
にはワクワクするような気持ちで毎回練習  
に来てもらえるように努力していきたいと  
思っております。やはりサッカーを好き  
であってほしいからです。好きであり、  
楽しいという気持ちがなければ技術向  
上にもつながっていかないと思います。  
いくつになってもサッカーを続けてもら  
いたいです。Top、Papas、出来れば J  
リーガーとして!!(笑)。

秋には公式戦も入ってきます。子供  
たちには練習の中から出来るだけ多く  
試合をやらせてあげたいと思っていま  
す。試合を通じて色々なことを伝え、教  
えていきたいと思っております。そして対外試  
合もやって行きたいと思っております。色  
の違ったユニホームを着た子供と試合  
をすることによって、良い経験、良い刺  
激にもなりますし、そこで子供たちには  
「絶対に負けたくない」という強い気持  
ちを持ってもらいたいと思っております。  
とても大切なことだと感じます。

最後に簡単に自己紹介をしたいと思  
います。

鞍川 潤一(21) 大学4年。

只今就職活動中(現内定3つ)。

高校の部活引退後、少しの期間 Top  
チームに在籍。

趣味:フットサル、サーフィン、Pringles  
の缶集め。

好きな言葉:無言実行。好きな食べ物:

炒飯、餃子。嫌いな食べ物:梅干。

好きな歌:乾杯(長瀬剛)。

好きなサッカー選手:カンナバーロ。

といった所です。これから1年間ご迷惑  
等お掛けすることもあると思いますが、  
皆様のお力をお借りしながら一生懸命  
頑張っていきますのでどうぞよろしくお  
願いいたします。(鞍川 潤一)

## 幼児・小 1

本年度、幼児・小1クラスを担当しま  
す小野です。

かながわクラブには息子がお世話に  
なっていて5年、スタッフとしては昨年度より  
活動に参加しております。既にご存知  
いただいている皆様も多いと思いま  
すが、このたび1年間の見習い期間を  
経て(!?)晴れて担当を持たせていた  
だくこととなりました。

この学年の多くの子供たちが「チーム  
でのサッカー」を初めて経験するこの時  
期、幼稚園や学校とは違うコミュニ  
ティーの中でいろいろ戸惑いもあるとは  
思いますが、まずは「とにかく楽しむ」こ  
とを大前提にメニューなど考えながら活  
動していきたいと思っております。

(と、言っている自分が一番戸惑いそ  
うですが(笑))

また、この学年は保護者の皆様にい  
ろいろとお手伝いいただく機会も多くな  
るかと思っております。宜しくサポートなどお  
願い申し上げます。併せて、ご意見ご  
指摘などあれば気兼ねなくお声を掛け  
てください。

それでは改めて、本年一年間宜しくお  
願い申し上げます。(小野 津春)

## 【GW】

新年度は始まって、早一ヶ月 GW 真っ  
只中の今日この頃、世は行楽だ、何だ  
のと騒いでいる様ですが、皆様は如何  
でしょうか?

私は毎年キャンプに行き、砂浜で焚き  
火をしながら、友達と騒いでいたの  
ですが、今年は、一緒に行く友達(私も含)  
が結婚や出産で揃わず、断念しました。  
毎年の行事が出来ないのは、少し寂し  
いですね。

さて、肝心のサッカーですが、最近ゲー  
ンと気温があがり、練習中はかなりの暑  
さとなります。水分補給(スポーツリン

ク等)忘れずにおこないましょう。気持ち悪  
くなったりしたら、すぐにコーチに伝えて  
下さい。

コーチが水を呑む様言っているのに、  
無視する悪い子だけじゃあ(怒)!

(川島 浩司)

## Papas

### 【シニアリーグ】

県シニアリーグも始まり、4部 Rec は連  
勝でスタートを切り2勝1敗、2部 Comp  
も連勝スタートです。Rec は怪我のない  
壮年サッカーを今年も楽しみましょう。  
Comp の目標は1部への自動昇格です。  
頑張りましょう。皆さん、応援をどうぞ  
よろしく願います。

### 【スケジューラー】

Papas 専用のスケジューラーの運用を  
開始しました。

これには、Papas 全体の活動だけでなく、  
Rec、Comp、Over-40 のそれぞれの試  
合などの活動予定を掲載していきます。  
試合の予定の場合には、試合の時間  
や場所、集合時間や場所などを掲載し  
ますし、変更があった場合には、その都  
度、更新します。また、このスケジュー  
ラーは、パソコンと携帯電話の両方で  
閲覧できますので、何時でもどこでも  
閲覧できます。忘れてしまった場合など、  
いつでも予定の確認ができます。是非  
有効にご活用ください。URL は以下の  
とおりですが、ID とパスワードは Papas  
スタッフにお尋ねください。なお、ID と  
パスワードはメンバー限りとしますので、  
外部に漏れないようご注意ください。

<パソコン>

<http://calendar.ultra-soccer.com/s/web/>

<携帯電話>

<http://calendar.ultra-soccer.com/s/>

(茅野 英一)

## Mistral

桜の咲いた曇り空の日に、練習試合  
をしました。

対戦相手は、町田つま SC という  
チームです。我がチームは相変わらず  
人数が足りず、南が丘のチームと合同  
で参加しました。

試合は 8 人制で、2 試合前後半やりたいポジションをみんなでやりました。

結果は得点が取れず、1対0で負けてしまいました。

参加者の感想は、以下の通りです。楽しく試合ができた。私もそう思います。

1対1でかわして、ボールを次に運べた。うんうん。

ボールがよく回っていた。うんうん。

ゴール前のプレッシャーに弱い。...返す言葉もございません。

周りが見えてなかった。そっかぁ。体力がなかった。...

試合前に食べ過ぎた。昼時だったんでつい...

この感想を活かし、3 人目の動きだしと頭を使ってサッカーができる習慣を練習で身に付けていきたいと思っています。(斉藤 真理)

## ヨーガ

3 月末に沖縄に行ってきました。綿本彰先生(有名なヨーガの先生です。テレビや本でご存知の方もいらっしゃるかもしれませんね。)のヨーガリトリート(合宿)に参加するためです。あちらではすでに海開きがすみ、夏を思わせる季候でした。涼やかな風、暖かな日差し、波の音を耳に、水平線を眺めながらのヨーガレッスン…。これがヨーガの本来の姿なのかもしれません。大地、空、海、大気、すべて自然のエネルギーが身体に満ちるのを感じました。静かに海に向かって瞑想をしていると、なぜだか涙があふれました。初めての一人旅だったのですが、これもいいものですね。自分自身を見つめる機会になりました。今期のヨーガクラスが始まります。綿本先生直伝のヨーガエッセンスも加えて益々充実した内容のクラスとしてきたいです。どうぞ、よろしくをお願いします。

(伊藤 玲子)

## 理事長の戯言

私は自分のことを、かなりものぐさな方だと思っています。特に、床屋さんに

行くのが面倒で仕方ありません。ですから行ったときは極力短くしてもらい、うっとうしくてどうしようもなくなって、ようやく重い腰を上げるようです。その変化が余りにも大きく、小学生によく指摘されます。

高校時代は自分で切っていました。髪の毛を頭のとっぺんでひとまとめにして、出っ張った部分をハサミでチョッキン。パイナップルのような髪型になります。たまに櫛の歯の間にかみそりの入ったやつで(「サボ」っていいましたっけ?)ばさばささと切ったりも。かなりいい加減でした。

そして先日、ついに電動バリカンを購入しました。最近のものはすぐれもので、自分で刈るためのHow toビデオまで付録でついていて、長さも 10mm~40mm までの調節が可能です。設定を間違わなければ失敗はありません。それでもはじめはかなり勇気がいらいます。まずは 40mm で恐る恐る。脇を 10mm で刈る頃には勝手にわかって自信がついてきます。下を向いて刈るために、その瞬間は自分では見えません。毛を刈る音に注意しながら、ゆっくりバリカンを動かします。

初回は大成功。これなら手軽に自分です。よしよし。と思っていたところ、2 週間もすると横の長さが気になり始めます。調子によって頭頂部を 30mm にしてみました。今回も下を向いて、鼻歌交じりで刈っていました。

しかし、顔を上げて愕然。10mm の違いってこんなにも大きいものでしょうか? 前はふさふさしていた髪型が、今回はスポーツ刈りの少し伸びたような感じ(悪く言えばヒヨコのような...)になりました。う~ん…。次はやっぱり 40mm にしよう。(内田 佳彦)

かながわクラブ・クラブ員専用の掲示板です。クラブからの重要なお知らせが記載されますので、まめにチェックしていただくと早く正確に情報が伝わります。

<http://8610.teacup.com/kanagawaclub/bbs>



携帯電話にメールリストが配信されない場合の対処について

携帯電話にメールリストが届かない場合「システムによる配信停止中」になっている可能性があります。そうなるお客様ご自身で解除していただかなければなりません。方法を下記しますのでご参考になさってください。

自分のメールアドレスをコピー <http://www.freeml.com/> に接続 「ユーザー登録」 メールアドレス等の必要事項を記入 確認のメールが届く 記載の URL にアクセスして登録完了 My Page にログイン 「ML 管理はこちら(ML 管理ページへ)」 「配信の開始・停止の設定」

「加入中」にもかかわらず届かない場合、それぞれの携帯電話会社のメールサーバーには配信されていますので、ご自身のメール設定を変更してみてください。SPAM などのなりすましメールとみなされてしまい、携帯電話まで配信されないケースが多いようです。

また、ドメイン指定受信を設定していないかご確認ください。尚、参加している ML をクリックしたのち「この ML の情報」から「この ML から退会」することも可能です。

ハンドブックについて  
今年度より携帯で見られるように作成いたしました。下記の URL をクリックしてご覧下さい。  
クラブの理念や指導方針、各種手続き方法、注意事項、スタッフの紹介など重要な情報満載です。是非ご一読下さい。

<http://www2.plala.or.jp/kanagawaclub/HB/>



